

クイズ！ ドン・ボスコ トリア

2014.12.9 版

ドン・ボスコとサレジオ家族について、どれくらい知ってるかな？

ちょっと難しいものもあるけど、クイズに挑戦してみよう！

Q1：ドン・ボスコは貧しい農村で生まれましたが、その村の名前は？

- ①キエリ村 ②ベッキ村 ③タキザワ村

A1：③ベッキ村（北イタリアのピエモンテ地方、トリノから 30 kmほど離れた村。畑や牧草が広がる丘陵地帯で、アルプス山脈が見えます。現在はコッレ・ドン・ボスコと呼ばれ、ドン・ボスコ記念大聖堂があります）

Q2：ドン・ボスコが生まれた年は？

- ①1715 年 ②1815 年 ③1915 年

A2：②1815 年（日本は江戸時代で将軍徳川家斉の時代。ヨーロッパではナポレオンがパリに進軍。イタリアは小国に分裂していて、この年からイタリア統一運動が起こる戦乱の時代でした）

Q3：ドン・ボスコの誕生日は何月何日？

- ①1 月 31 日 ②8 月 16 日 ③6 月 24 日

A3：②8 月 16 日（ドン・ボスコの自叙伝「オラトリオ回想録」には聖母被昇天祭、つまり 8 月 15 日とありますが、役場の記録簿によると 8 月 16 日が正しい誕生日。1 月 31 日は天に召された日。6 月 24 日はドン・ボスコの洗礼名である洗礼者聖ヨハネの祭日です）

Q4：ドン・ボスコの「ドン」は、イタリア語で「神父」の意味。では子どもの頃から呼ばれていた名前は？

- ①マリオ ②ルイーダ ③ジョヴァンニ

A4：③ジョヴァンニ（洗礼名である洗礼者聖ヨハネのイタリア語読み）

Q5：ドン・ボスコのお母さんの名前は？

- ①カルボナーラ ②マルゲリータ ③ティラミス

A5：②マルゲリータ（ピザで知られた名前ですが、英語ではマーガレットで花の名前でもあります。マルゲリータはドン・ボスコの仕事を助け、少年たちのお母さんとして生活の世話をしたので、少年たちから「マンマ・マルゲリータ」と呼ばれ慕われていました。ちなみに、お父さんはフランチェスコという名で、ドン・ボスコが 2 歳になる前に急病で亡くなりました）

Q6：ドン・ボスコには二人のお兄さんがいました。その名前は？

- ①フランチェスコとルカ ②チップとデール ③アントニオとジュゼッペ

A6：③アントニオとジュゼッペ（7 歳上のアントニオは父の前妻の子で、勉強をしたがるジョヴァンニにつらく当たりました。乱暴なアントニオは母マルゲリータにとって悩みの種でしたが、母はどの子にも分け隔てなく深い愛情を注いで育てました）

Q7：ドン・ボスコが9歳の時に見た夢に現れたマリア様と思われる女性は、ドン・ボスコに「謙遜で、強く、〇〇〇〇人になりなさい」と言いました。〇〇〇〇に入る言葉は次のどれ？

- ①やさしい ②たくましい ③きよい

A7：②たくましい（ドン・ボスコはたくさんの不思議な夢を見ました。なかでも9歳の時の夢は、乱暴な少年たちを従順な少年たちになるように導く教育者になるように告げ、人生を大きく変えた夢です。行動的で、力強く、しかし謙遜に少年たちを導いていく姿が示されました。どんな困難があっても信念を貫き通した強さは、この言葉から生まれたのでしょうか）

Q8：ドン・ボスコが14歳の時、勉強をしてくれた恩人となる老神父の名前は？

- ①カファッソ神父 ②カロッソ神父 ③カナッペ神父

A8：②カロッソ神父（父を急病で失った家族は、母マルゲリータと兄弟3人で力を合わせて働きますが、貧しい農家で学校に通えませんでした。司祭になる夢のため勉強したいジョヴァンニのために、カロッソ神父は父親のように愛情深く勉強を教えますが、1年後に亡くなります）

Q9：16歳～20歳にかけて、ジョヴァンニはキエリという町で働きながら学校に通いました。ある店の階段下に下宿していたこともあります。その店の名前は？

- ①カフェ・ピアンタ ②パーラー・コメット ③ドン・ボスコ社

A9：①カフェ・ピアンタ（おかげでドン・ボスコはパフェを作るのも上手だったそうです。司祭になる夢のため、大工・靴職人・カフェ店員・家庭教師など様々な仕事をして学費を稼ぎ、中学・高校に通って猛勉強しました。この経験が後に職業学校で役立ちます）

Q10：1841年、ドン・ボスコが25歳で司祭になって活動を始めたイタリアの都市はどこ？

- ①ローマ ②ミラノ ③トリノ

A10：③トリノ（トリノはイタリア北部のピエモンテ州にある大都市。ドン・ボスコの時代から工業が盛んで、大勢の貧しい少年たちが出稼ぎに来ていました。現在も自動車工業フィアットグループの拠点で、世界遺産のサヴォイア家の王宮がある美しい街並みや、2006年冬季オリンピックの開催地としても知られています）

Q11：1841年12月8日、26歳のドン・ボスコが教育事業を始めるきっかけとなった、教会の「香部屋」で出会った少年の名前は？

- ①ミケーレ・マゴーネ ②バルトロメオ・ガレリ ③ドメニコ・サヴィオ

A11：②バルトロメオ・ガレリ（香部屋＝ミサの支度部屋にまぎれ込み、つまみ出されそうになっていた少年をかばって話しかけるドン・ボスコ。読み書きはできず、特技もなく、両親もいないバルトロメオに「口笛は吹けるだろう？」と笑いかけ、友達になるエピソードがあります。少年に十字の切り方から優しく教え、次は仲間を連れてくるように言いました。こうしてドン・ボスコの活動が始まったのです）

Q12：少年たちと一緒に祈り、遊び、仕事を教える場所を、ドン・ボスコは何と名づけた？

- ①オラトリオ ②オンタリオ ③タノキントリオ

A12：①オラトリオ（ラテン語で「祈りの場」を意味しますが、ドン・ボスコのオラトリオは祈りはもちろん、レクリエーション、スポーツ、勉学、演劇など、地域の子どもを対象とした様々な活動を含む。16世紀に聖フィリッポ・ネリがローマで始めた活動が最初とされています）

Q13：ドン・ボスコは子どもたちが寝る前に短い話をしていました。その習慣は今もサレジオ家族の伝統として残っていますが、何というでしょう？（ヒント：寝る前のあいさつ）

①チャオ ②ボンジョルノ ③ボナノッテ

A13：③ボナノッテ（イタリア語で Buona notte「おやすみなさい」の意味。寝る前の短い話はドン・ボスコのお母さんの頃からの習慣だそうです）

Q14：ドン・ボスコが子どもたちによく質問した言葉から。「君はドン・ボスコの友達になりたい？」「ええ、なりたいです」「それなら A+B-C でありなさい。この意味がわかるかな？」「いいえ」「Aは○○○のこと。Bは buono（ブオノ：良いこと）、Cは cattivo（カッティーヴォ：悪いこと）ということだよ」。さて、Aの○○○に入る言葉は？（ヒント：音楽の授業で習ったかも。速く、速く！）

①adagio（アダージョ） ②antipasto（アンティパスト） ③allegro（アレグロ）

A14：③allegro（アレグロ：喜び、快活さ。ドン・ボスコはいつも快活さと喜びをもつように勧めていました）

Q15：ドン・ボスコは子どもたちに罰を与える教育ではなく、あらかじめ良いことを勧め励まし、信頼関係にもとづく「○○教育法」を実践しました。○○に入る言葉は次のどれ？

①スパルタ ②予防 ③樂觀

A15：②予防（ドン・ボスコは罰を与える「禁圧的教育法」は楽で骨折りが少ないと言います。一方「予防教育法」は愛情と信頼関係をもって生徒の落ち度を前もって防ぐので、罰を与えずに済むと言います）

Q16：ドン・ボスコが提唱した「予防教育法」では、「道理」と「信仰（信念）」と「○○」にもとづいて子どもたちを導きます。○○に入る言葉は次のどれ？

①誠実 ②希望 ③愛情

A16：③愛情（「道理」は規則を理解し、自ら進んで実行するようになるための正しい理由。「信仰・信念」は人生を意味づける理想となるもの。「愛情」は道理と信仰・信念を受け入れやすくするために必要なものです）

Q17：ドン・ボスコは子どもたちに愛情を具体的に伝えるために「共にいること」を大切にしました。この「共にいること」をイタリア語で何という？

①アモレヴォレッツァ ②アシステンツァ ③アンティパスト

A17：②アシステンツァ（ドン・ボスコは若者が愛されていると実感するために「共にいること」イタリア語で Assistenza を大切にしました。共にいることで、若者は愛されているとわかり、先生を信頼し、先生に従い、学ぼうという気持ちになるもの。自分の都合を置いて、若者と共にいる勇氣と覚悟をもちましょう）

Q18：ドン・ボスコが模範とし、修道会の名前にいただいた「柔和の聖人」はだれ？

- ①アッシジの聖フランシスコ ②聖パウロ ③聖フランシスコ・サレジオ

A18：③聖フランシスコ・サレジオ（柔和の聖人、作家・ジャーナリストの守護の聖人とも言われます。1567～1622年、現在のフランス・アヌシー出身。宗教改革後の混乱の時代に、ジュネーヴの司教として熱心でわかりやすい説教や著作によって、人びとの信仰教育に努めた聖人）

Q19：ドン・ボスコは 17 人の教え子と協力司祭と一緒に、青少年の魂の救いのために生涯をささげる「サレジオ会」を正式に創立しました。それは何年のこと？

- ①1841年 ②1859年 ③1888年

A19：②1859年（12月18日、44歳の時。「サレジオ会」と名付けたのは「聖フランシスコ・サレジオの穏やかな優しさをもって、人々をイエス・キリストへ引き寄せる」ためでした）

Q20：ドン・ボスコのモットー「Da mihi animas, cetera tolle」（私に魂を与えよ、他の物は取り去れ）は、もともと聖書にある言葉です。聖書のどこの言葉でしょうか？（ヒント：ソドムの王がアブラムに言った言葉）

- ①創世記 ②エレミヤ書 ③コリントの信徒への手紙

A20：①創世記（14章21節）

Q21：ドン・ボスコは反対者から命をねらわれることがたびたびありましたが、いつも突然現れて助けてくれる大きな犬がいました。その犬の名前は？

- ①ラッシー ②グリージョ ③パトラッシュ

A21：②グリージョ（「灰色」という意味。外見はどう猛でオオカミに似ており、鼻は高く、耳が立っていて、背丈は1メートルほどだったそうです）

Q22：1868年、聖母マリアへの感謝を込めて、ドン・ボスコがトリノに完成させた聖堂の名前は？

- ①聖フランシスコ・サレジオ聖堂 ②扶助者聖マリア大聖堂 ③サクロクオーレ大聖堂

A22：②扶助者聖マリア大聖堂（夢で聖マリアから立派な聖堂を指し示されたドン・ボスコは、手元には小銭しかありませんでしたが、聖母に全幅の信頼を寄せ建設を始めます。この献堂が象徴するように、サレジオ会はずねに扶助者聖マリアの取り次ぎと守りのうちに事業を広げていきました。聖フランシスコ・サレジオ聖堂はピナルディ聖堂が手狭になり、1852年に献堂。サクロクオーレ大聖堂は教皇ピオ9世に頼まれ、現在のローマ・テルミニ駅そばに1887年に献堂。資金集めの苦労のため、年老いたドン・ボスコの健康は大きく消耗しました）

Q23：ドン・ボスコが女子のための修道会、扶助者聖母会（サレジアン・シスターズ）を創立した時、一緒に創立したシスターの名前は？

- ①マリア・ドメニカ・マザレロ ②マリア・クララ ③ラウラ・ビクーニャ

A23：①マリア・ドメニカ・マザレロ（1837年5月9日、北イタリア・モルネーゼ村生まれ。23歳の時、チフスにかかり重体に陥るが助かり、その後村の少女たちのため裁縫所・オラト

リオを開始。1864年27歳の時、ドン・ボスコに初めて出会い、少女たちの教育のために働く決意を新たにします。1872年35歳の時、ドン・ボスコと共に扶助者聖母会を創立。1881年44歳で天に召されました)

Q24：ドン・ボスコは1875年、最初の宣教師たちを南米に派遣しました。それはどこの国？

①ブラジル ②ボリビア ③アルゼンチン

A24：③アルゼンチン（ドン・ボスコは神学生の頃から世界各地の宣教地に興味をもち、まだ見ぬ宣教地の夢を見ていました。南米に関する本を読んだとき、それがアルゼンチンの南部に広がるパタゴニアだと知ります。1875年、第1回サレジオ会宣教団派遣式が行われ、ジョヴァンニ・カリエロ神父らを派遣。南米での最初の務めは、アルゼンチンのブエノスアイレスにいる3万人のイタリア人移民を司牧することでした。今、サレジオ会宣教団派遣式は140回を超え、世界中で宣教師が活躍しています)

Q25：ドン・ボスコが亡くなった年は？

①1866年 ②1888年 ③1915年

A25：②1888年（1月31日、72歳で帰天。毎年この1月31日に、世界中のカトリック教会でドン・ボスコを記念してミサをささげます。この年、日本は明治21年、東京朝日新聞と大阪毎日新聞が創刊。画家のゴッホが左耳たぶを切る。チャイコフスキーが交響曲第5番を初演)

Q26：ドン・ボスコのあとを継いで、サレジオ会の第2代総長になったサレジオ会司祭の名前は？

①ミケーレ・ルア神父 ②パオロ・アルベラ神父 ③フェルナンデス・アルティメ神父

A26：①ミケーレ・ルア神父（1837年、イタリア・トリノ生まれ。子どものときドン・ボスコのオラトリオに通うようになり、司祭となった後はつねにドン・ボスコのそばにいて、その後継者、第2代総長となりました。謙遜の徳で知られ、1910年に帰天。②パオロ・アルティメ神父は第3代総長。サレジオ会の霊性を深め、同窓生や協力者と協働するよう精神を広めました。③フェルナンデス・アルティメ神父は第11代現総長でスペイン人)

Q27：バチカンの聖ペトロ大聖堂の上のほうにドン・ボスコの像が置かれていますが、その下のほうには、ある有名な聖人の像があります。だれの像でしょう？（ヒント：鍵を持っている聖人）

①洗礼者聖ヨハネ ②聖ペトロ ③聖パウロ

A27：②聖ペトロの像（バチカン巡礼の際には、ぜひ確認を！）

Q28：1926年、8人の仲間を連れて初めて日本を訪れたサレジオ会の宣教師の名前は？

①ザビエル神父 ②コルベ神父 ③チマッティ神父

A28：ヴィンチェンツォ・チマッティ神父（1879年、イタリア・ファエンツァ生まれ。サレジオ会の宣教活動50周年記念事業として日本への宣教団派遣が決まり、チマッティ神父はその団長として47歳の時に来日。多くの日本人司祭・修道者を育成しました。音楽家としても900曲以上も作曲。1965年10月6日、86歳で天に召されました)

Q29：世界のサレジオ会員の数は、現在どれくらい？

①約 16,000 人 ②約 8,000 人 ③約 1,600 人

A29：①約 16,000 人（イエズス会に次いで会員数は世界第 2 位。サレジオ家族全体では 30 のグループがあり、総数は約 40 万人です）

Q30：サレジオ会は現在、世界中で活躍しています。サレジオ会がある国の数はどれくらい？

①約 70 か国 ②約 100 か国 ③約 130 か国

A30：③約 130 か国

Q31：2015 年、ドン・ボスコが事業を始めたトリノで聖骸布（十字架から降ろされたイエス・キリストを包んだとされる布）が公開されます。ドン・ボスコも聖骸布を見たことがあるでしょうか？

A31：見たことがある（ドン・ボスコの存命中、聖骸布はトリノで 3 回公開されました。ドン・ボスコの回想録に子どもたちを連れて見に行ったと記されています）

Q32：ドン・ボスコと仲間たちがよく使った言葉「Faccio io!（ファッチョ・イオ）」はどういう意味？（ヒント：サレジオ家族の精神をよく表している言葉）

①私がやります！ ②お先にどうぞ！ ③おもてなし！

A32：①私がやります！（他の人が面倒だと思えるような場面でも、積極的に、自発的に「私がやります！」という気持ち。「自分が、私が」というエゴの裏返しではなく、「私をささげます」という積極的な意味での自己犠牲の精神です）

ドン・ボスコのことばクイズ

ドン・ボスコは次のような言葉を言いましたが、空欄に当てはまる言葉はどれ？

Q1：「大切な三つのこと。それは（ ）、つとめ、仲間とともにいること。」

- ①よろこび ②お金 ③睡眠

A1：①よろこび

Q2：「できることをしなさい。私たちにできないことは（ ）がしてくださる。」

- ①先生 ②ドン・ボスコ ③神様

A2：③神様

Q3：「きみと話す人がみな、君の（ ）となるように。」

- ①友だち ②先生 ③召使い

A3：①友だち

Q4：「私の命は、君たちのものだ。約束しよう。私の（ ）の全てを君たちのために使おう。」

- ①財産 ②畑の作物 ③人生

A4：③人生

Q5：「良い人とは、過ちを犯さない人ではありません。自分の欠点を（ ）と望む人です。」

- ①かくし通そう ②改めたい ③他人のせいになりたい

A5：②改めたい

Q6：「思いっきり遊び、跳びはね、はしゃぎなさい。（ ）大丈夫。」

- ①怪我をしなれば ②良い成績をおさめれば ③罪を犯さなければ

A6：③罪を犯さなければ

Q7：「音楽のない学校、それは、（ ）のない体。」

- ①締めまり ②魂 ③元気

A7：②魂

Q8：「（ ）を私に与えてください。ほかのものは取り去ってください。」

- ①知恵 ②魂 ③財産

A8：②魂（ドン・ボスコが聖フランシスコ・サレジオから学び、生涯大切にした言葉。世の中の無数の物事や価値観の中で、ドン・ボスコは、決して失われることのない永遠のもの、神の傑作である「魂」を愛し、その「魂」を育てることを最も大切にしました）